

K-F10

223.6

数理解析研究所講究録 99

# 制御過程論研究会報告集 I



京都大学数理解析研究所

1970年10月

# 制御過程論研究会報告集 I

1969年

1月13日～2月15日

京都大学

## 目 次

1783674

## 図 書

数理解析研究所

2

1. Optimal Control of Markov Processes  
with Average Cost Criterion.....

慶大・工 中村政男

2. Optimal Stochastic Control..... 29

九大・理 古川長太

3. あいまいオートマトンとその  
学習制御への応用 ..... 46

大阪市大・工 平井平八郎

浅居喜代治

北嶋靖三

4. 動的システムのモデル形成  
とその検定..... 69

東大・工 茅陽一

5. 普通極値問題の解法から最適  
制御問題の解法への移行..... 79

名大・工 市川邦彦

6. Learning Process in Large System..... 102

九大・理 北川 敏男

7. Martingale Transforms and Linear  
controlled stochastic processes..... 107

九大・基礎情報研  
加納 駿吾

## 序 文

制御過程に関するシンポジウムは、すでに二年度から実行され、今後二年度報文集の刊行が計画されています。ところが事と同様シンポジウムの方は、すでに刊行されています。多くはかかわらず、半日程度の分が、今まで刊行されたものは、全く編集者の手落とあります、以後も位で申さなく思つていい次第である。

シンポジウムにおける討議をなるべく詳しく記録し、これが報文集に加えて刊行して貰うのが、編集者ある代表者の希望であり、研究会参加の方々の御希望であり、我々が努力で実現して貰うつもりではある。第一回の方では、ノートが散逸し復元しきれなかつた。第二回の方は、これまで多く用意を周到に(29)、それがございた。責任者である私の厚意がすくねえとは、返す返す申切なくて困つていいと述べて、すべて研究会に御参加の方々には、御座申し上げてお詫び申めり、これがとくに申し添えたい。

たゞし、第一回のは論ノートについては、まだ締めくくりなく、園田君の御協力でいそゞぎて取扱いをして貰つたうえよりは、これまでといふと今いふと云ひ、努力していると申します。

1970年9月

七三  
田中